

### 3 『みどりの保全と創造』

#### (1) みどりの保全と創造①

##### 1) 達成目標の設定

「市民1人あたりの公園面積の拡充」

##### 2) 具体的目標数値の設定

平成19年4月：13.0m<sup>2</sup> → 平成23年：14.0m<sup>2</sup>

#### イ 太田市の公園・緑地

公園・緑地は、快適な住環境の創造やスポーツ・レクリエーションの場、また、災害時における避難の場として欠かすことができません。また緑地は、環境保全の観点からも大切なので、地球温暖化対策の一環として二酸化炭素の吸収効果も期待できます。また、さらに自然とのふれあいの創造空間としての役割を担っています。

現在、平成20年(2008年)春期の全国都市緑化フェア<sup>※</sup>の開催に向けて、北部運動公園において会場整備を進めています。

#### ロ 都市公園などの現状と目標値

表 3-1-1 1人当たりの公園面積

資料：花と緑の推進課より

区 分	18年度末 (現状値)	23年度末 (目標値)
人 口 (A)	213,971 人	216,076 人
都市公園など総面積 (B)	275ha	303ha
1人当たりの公園面積 (B) × 10,000 m <sup>2</sup> /ha ÷ (A)	13 m <sup>2</sup>	14 m <sup>2</sup>

表 3-1-2 都市公園など

年 度		平成18年度末 (現状値)		平成23年度末 (目標値)		
種 別		箇所数	面積(ha)	箇所数	面積(ha)	
基幹公園	住区基幹公園	街区公園	194	40.40	198	41.10
		近隣公園	20	40.69	22	43.29
	都市基幹公園	総合公園	1	18.70	1	18.7
		運動公園	1	16.50	2	35.5
地区公園		1	4.10	1	4.10	
特殊公園		4	89.24	4	89.24	
都市緑地		9	37.10	10	42.8	
緑道		1	0.79	1	0.79	
その他公園		69	27.04	69	27.04	
総計		<b>300</b>	<b>274.56</b>	<b>308</b>	<b>302.56</b>	

※ 都市緑化フェアは、緑化の意識、知識や技術の高揚、普及を図り、人々の交流による新たな文化発信を目的に開催されています。

## (2) みどりの保全と創造②

### 1) 達成目標の設定

#### 「新田地域湧水地保全整備」の促進

### 2) 具体的目標数値の設定

#### 湧水調査を実施し保全整備を図る

##### イ 太田市新田地域の湧水池の概要

新田地域は大間々扇状地の扇端部に位置しており、赤城南面や扇状地に降った雨が地下水となり、標高 50~60m のところで湧出したのが新田の湧水地群です。

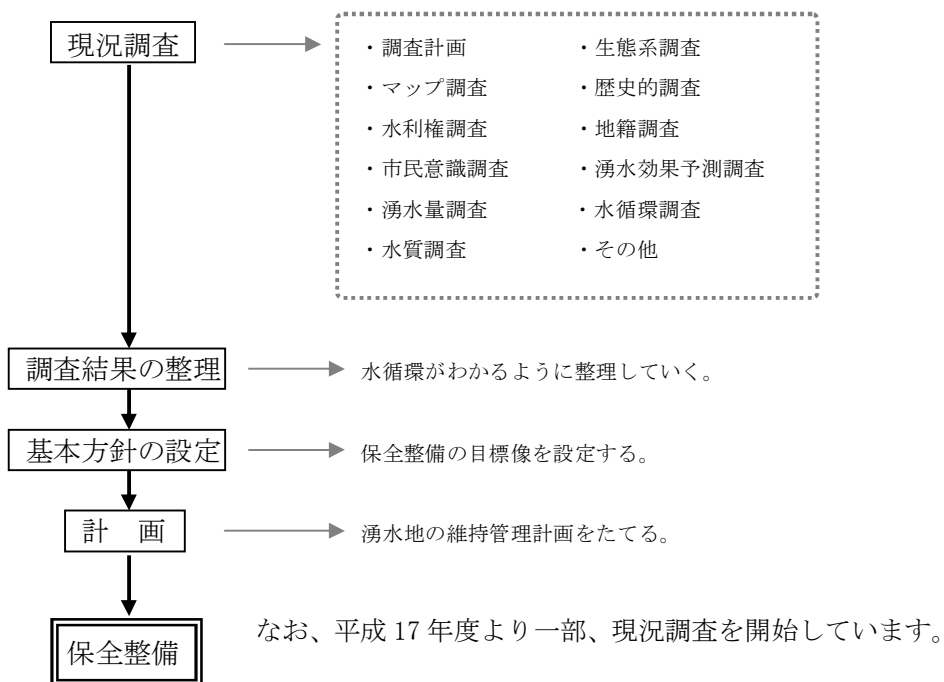
この新田地域には「井」の付く地名が多いことでもわかるように、古来、多くの湧水地があり生活用水や農業用水として利用されてきましたが、近年では湧水地をとりまく環境は悪化してきています。

##### ロ 事業の目的及び調査目標

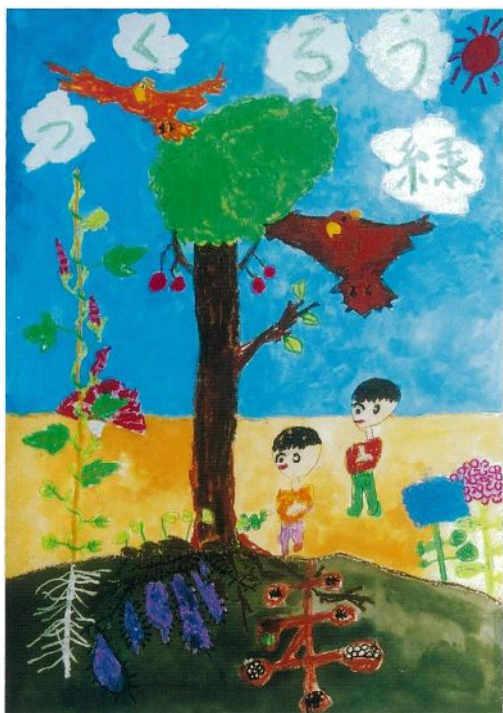
新田地域の自然や歴史・文化の継承を目的に、「新田地域湧水地保全整備事業」の一環として、新田地域の湧水に関する基礎調査・分析を行い、湧水地の保全整備の推進を図ります。

### 【新田地域湧水地保全整備事業(案) フロー図】

～新田地域の湧水調査から計画までの主な流れ～



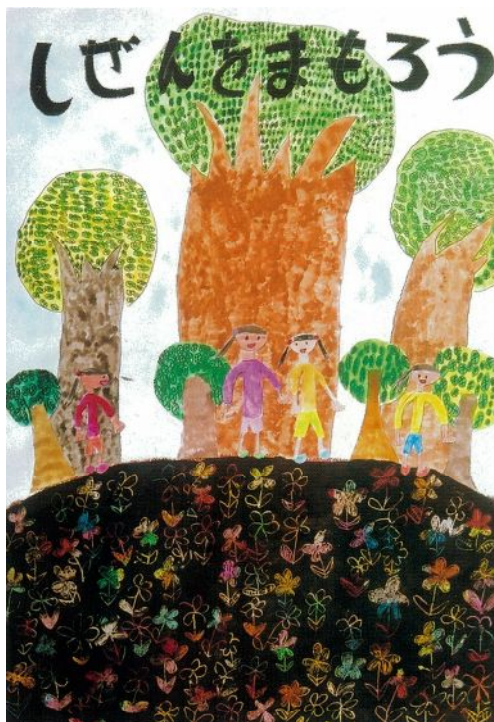
平成18年度  
「環境を守ろう」コンクール  
ポスターの部（小学生低学年）



銀賞 九合小2年 渡邊 喬介



銀賞 城西小3年 木村 佳乃子



銀賞 沢野中央小3年 町田 秀華

《参考資料⑦》 新田地域湧水池位置図

湧水地は地域のオアシス



**14 シフト池**  
埋め立てられていた湧水地の復元整備が予定されています

**15 団蔵坊**  
袖葺やベンチが池の周りに整備され、赤城山の眺望も楽しめます

**16 天沼**  
湧水を集めた大きな池で、昔は子どもたちが泳いでいたそうです

**17 清水の湧水**  
太素神社の近くにあり、池底からの自噴現象が確認できます

**18 江田の池**  
江田氏の別邸といわれ、湧水を利用した庭園風の池になっています

**13 美濃谷戸沼**  
四角い三連の池で、地域の協力で保全が図られています

**12 矢太神沼**  
石田川の水源地で、白濁現象も見られ良好な自然環境を築いています

**11 妙参寺沼**  
湧水を水路で引いた溜池で、一帯は公園として整備されています

**10 ドブゼキ**  
ヤナギの大木の下に石の水門(堰)があり、懐かしい小川を感じさせます

**5 羅笠**  
練石積みの方形の池で、水田が広がる一角にあります

**6 重殿**  
大川の水源地で、矢太神沼とともに、史跡「新田荘遺跡」になっています

**1 ミタラセ**  
薬王寺の門の脇にあり、夏にはスイレンの池になります

**2 三角池**  
住宅地開発に伴って整備された小公園の中に残された三角の池です

**3 一の字池**  
練石積みの方長い池の脇には、ポンプ小屋跡や水路跡が残っています

**4 弁天**  
今は埋れていますが、スギとクヤキの古木の下に弁天様の祠があります

**7 金井沼**  
周辺の宅地化が進む中で、大きな長方形の溜池として残っています

**8 反町館**  
反町館の南側の庭は、数ヶ所から湧く湧水が水源になっています

**9 谷地池**  
湧水地、水路、池が、谷地池公園として整備されています

## (3) みどりの保全と創造③

## 1) 達成目標の設定

「自然環境実態調査の実施」

## 2) 具体的目標数値の設定

監視や調査の継続

## イ 野鳥観察結果

昭和 53 年以来、日本野鳥の会群馬県支部太田分会が、毎月第一日曜日に金山周辺の野鳥観察を実施しています。

表 3-3-1 平成 17 年度野鳥観察結果(観察考)

観 察 考	野鳥の会 太田分会：阿部氏
カワウ	鮎が好物の鳥。以前は全く見られなかったが、八瀬川・溜め池で見られるようになった。
オオタカ	こどもの国前で確認された。
エナガ ヤマガラ	9 月確認された。
サンコウチョウ	9 7 年 6, 9 月以来確認された。 こどもの国付近の奥の森でよく声が聞こえ、繁殖の可能性もある。
オオヨシキリ	9 8 年 5 月以来確認された。

出典：平成 18 年度 太田市環境白書

- ・昭和 53 年(1978 年) 4 月以降、本調査開始以来観察された鳥種数は、総数 125 種名になります。
- ・平成 12 年度(2000 年) は、1 年を通じて 68 種類。  
平成 14 年度(2002 年) は、67 種類。  
平成 16 年度(2004 年) は、65 種類でした。  
近年においては、特にフクロウ目(系)の“アオバズク”が確認されていないようです。

## ロ 目標の設定

経年的な監視や調査を継続的に実施し、減少する植物、動物の生態系の維持・保全に努めます。